

凌霜

りょうそう

郡上市の教育理念

【凌霜の心で拓く明日の郡上市】

「凌霜の心」＝高い志と不屈の精神・感謝の心

郡上の歩みを後世に伝え、今を生きる私たちが未来を考えるときの一助となる『郡上市史』を編集しています

『郡上市史』とは

郡上の歴史は、大正時代に作られた『郡上郡史』や、旧七町村で発行された町村史などにまとめられています。しかし、町村史は発行された年がさまざまで、昭和三十六年までの歴史しか書かれていないものもあります。そこで、郡上市が誕生して二十年以上が経過したのを機に、明治時代から現在までの郡上の歴史をまとめた『郡上市史』（以下「市史」という。）を作成していきます。

市史の編集の方針

市史の編集方針は、次のとおりです。

- ・旧町村の歴史を、郡上市の歴史として一つにまとめます。
- ・郡上の周辺地域や、全国の動きとのつながりがわかるようにします。
- ・市民のみなさんにとって、親しみやすい内容と表現にします。
- ・今後のまちづくりの手助けになるものを目指します。

内容と発行時期

市史は、市民のみなさんが自分の関心に合わせて気軽に読めるよう、テーマごとに歴史をまとめます。具体的には、産業、兵事、防災、開拓、交通、教育などで、それぞれ百ページ前後になる見込みです。

これらの市史は、市制二十五周年（二〇二九年）と同三十周年（二〇三四年）に、順次刊行する計画です。

執筆に用いる資料を探しています！

現在、市が委嘱した編集委員が原稿を書いています。執筆には、市や旧町村が保管してきた文書や、市内外から提供いただいた資料などを利用していただきます。

より充実した市史にするため、さらに次のような資料を探しています。

- ・文書（記録類・日記、古文書、地区文書、手紙、証書、団体誌、冊子・パンフレット、書籍など）
- ・写真（例：農林水産業や生活、災害、戦争の様子）
- ・絵図、地図
- ・映像、音声
- ・行事の記念品 など

これらの資料の作成年は問いません。近年の資料も探しています。心当たりのある人はぜひ

ご提供ください。

また、地域の言い伝えも参考になるため、明治以降の郡上のできごとに関する言い伝えをご存知の場合は、ぜひ教えてください。

郡上市歴史資料館へもお気軽にこま館ください

市史の事務局は、郡上市歴史資料館にあります。当館では、郡上の歴史に関わる資料を収集・保管するとともに、調査研究の成果を紹介する展示会を開催しています。また、歴史を学ぶ講座も開催しています。地域の歴史を調べるのに役立つ図書もそろえていますので、お気軽にご来館ください。



郡上市歴史資料館



市史編集委員会の様子

問

郡上市歴史資料館

65・3711